

福祉のひろば

新たに民生委員・児童委員を決定

【新規(10月1日付け)】

- ▷長島玲子 ■担当地区 梶野町4丁目1~7・12~14番
- ▷上田大平 ■担当地区 東町2丁目6~18番

☎地域福祉課地域福祉係 (☎042-387-9915)

こがねい介護教室 在宅高齢者の災害への備えについて

☎11月9日(出)午後1時30分~3時
所 聖ヨハネ会本館戸塚ホール(桜町1-3-22)

講 平岡力さん(防災士)
定 15人(申込順)
申 10月15日から、電話で本町高齢者
在宅サービスセンター(☎042-388-8011)へ

手話通訳者・要約筆記者を派遣

聴覚障がいのある方が、各種手続、受診、行事への参加などで外出する際、手話通訳者の派遣を行っています。

また、東京手話通訳等派遣センターの手話通訳者・要約筆記者の派遣依頼も自立生活支援課で受け付けています。

☎市内在住で、身体障害者手帳をお

持ちの聴覚障がいのある方
 無料(交通費等の実費負担の場合あり)
 申直接(2回目以降は郵送、ファクス可)、自立生活支援課相談支援係(市役所第二庁舎2階 ☎042-387-9841 FAX042-384-2524)へ

映画「オレンジ・ランプ」上映会・家族会交流会



お元気サミット・介護みらいフェスで、映画「オレンジ・ランプ」の上映会・家族会交流会を行います。

映画は、39歳で認知症と診断された丹野智文さんの実話に基づく物語です。ぜひ、ご参加ください。

時 11月13日(水)午後1時30分~4時

所 小金井 宮地楽器ホール小ホール

定 70人(多数抽選)

申 10月31日(必着)までに、市申込フォームまたは往復はがきに住所・氏名・電話番号を明記し、介護福祉課包括支援係(〒184-8504住所不要 ☎042-387-9845)へ



ご利用ください福祉サービス苦情調整委員制度(福祉オンブズマン)

福祉サービス全般に「納得できない」「苦情が言いにくい」ときに、問題の迅速な解決のために利用できる制度です。

福祉オンブズマンが、公正中立の立場で調査し、苦情調整等を行います。

【相談できる苦情内容】

▷福祉サービス(介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活保護等)の内容について

▷窓口の対応に納得できないとき
▷福祉サービス事業者などの対応に不満があるとき

※苦情の内容がその事実のあった日から1年を経過したものや裁判

中のもの等は申し立てできません

【苦情申し立てができる方】

▷福祉サービスを受けている方や受けようとしている方

▷本人の家族

▷同居の人等

【苦情申し立ての方法】

▷電話等で事務局職員へ

【福祉オンブズマン】

▷三浦希美さん(弁護士)

▷藤崎太郎さん(弁護士)

☎福祉サービス苦情調整委員事務局(〒184-8504住所不要・市役所第二庁舎8階 ☎ FAX =042-383-1225)

子ども・子育て

さくらんぼー多胎児のつどいに参加しませんか

☎11月9日(出)午前10時~11時30分

所 保健センター

内 大学生、社会人になった多胎児の方と情報交換など

☎多胎児と家族、多胎児妊婦

申 10月15日から、電話または直接、親子あそびひろばゆりかご(☎042-321-3141=月曜・日曜・祝日を除く)へ

11月乳幼児・産婦の健康診査

保健センターの大規模改修工事のため中止します。

11月の実施対象者には10月と12月実施に振り替えて案内状を郵送しますので、届かない場合はご連絡ください。

☎こども家庭センター母子保健係(☎042-321-6296)

たこ原画コンクール「凧の絵」が決定

市ならびに市青少年健全育成6地区連合会では、大空に舞う「凧の絵」を募集しました。

審査委員会での選考の結果、応募作品100点の中から鈴木春音さん(南小学校6年生)の作品が選ばれました。

来年1月に行われる新春たこあげ大会で配布する凧の絵として採用します。

☎児童青少年課児童青少年係(☎042-387-9847)



みんなであそぼうほいくえん

子どもと一緒に参加できる催しや、地域の皆さんに認可保育施設を開放し、園児や保育士との交流を通じて子育てのお手伝いを行っています。ぜひ、ご参加ください。

雨天等の場合の対応は、各保育施設にお問い合わせください。

詳しくは
コチラ



11月のじどうかん

子どもたちがいつでも思いっきり遊ぶことができ、保護者も集うことができるのが児童館です。

乳幼児・小・中・高校生世代を対象に、市内4つの児童館でさまざまな活動が行われています。

■休館日 日曜日、4日(休)、23日(祝)、30日(土)

詳しくは
コチラ

